



2024年
1月12日
No.A23-09

中東調査会は個人及び法人会員の賛助会費により運営されている非営利の公益財団法人です

中東調査会月間活動誌 (2023年12月)

1. 中東調査会主催の行事

(1) トップ・ミーティング

・12月8日(金)、木内 登英 野村総合研究所 エグゼクティブ・エコノミスト「2024年の日本経済の展望」(於：オークラ東京)



<要旨>

2024年の世界経済について、世界の物価高騰の状況や米中における経済動向について説明がなされた。また、日本における物価・賃金上昇の展望、並びに、日本銀行による金融政策修正の見通しや為替動向について分析があった。

(2) 中東情勢オンライン講演会

・12月21日(木)、中東情勢オンライン講演会(奥山 爾朗 駐ヨルダン特命全権大使「最近の日・ヨルダン関係、ガザ情勢への対応を含むヨルダンの内外政」(Zoom形式))

<要旨>

大使より、ヨルダンの内外政につき、地域安

定化に果たす役割や近代化に向けた取り組みを含めお話しいただいた。また、日・ヨルダン関係、及びガザ危機に対するヨルダンの対応等についても説明がなされた。質疑応答では、ガザ危機を経たイスラエル・パレスチナとの関係、国内メディアの動向等について、多数の質問が出た。



2. 中東調査会の活動

(1) 中東トピックスの発行【会員限定】

・2023年12月号(2024年1月12日付)

1. イラン：シリアで活動する革命防衛隊将官らがイスラエルの攻撃で死亡
2. エジプト：紅海航路の妨害に伴うスエズ運河収入の減少への懸念
3. トルコ：エジプトとの関係改善に向けた動きが加速
4. カタル：米国・ベネズエラ間の囚人交換を仲介
5. クウェイト：ナウワーフ首長の崩御とその後

6. イラク：県議会議員選挙の実施

7. アフガニスタン：ターリバーンの派遣する駐中国大使が信任状を奉呈

※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/topics/)

(2) 中東かわら版の発行

No.135「イスラエル・パレスチナ：二国家解決案とまだ早い戦後シナリオ」(研究主幹 高尾賢一郎、12月1日)

No.136「イエメン：フーシー派がイスラエル批判・パレスチナ支援の「有言実行」ぶりをアピール」(研究主幹 高尾賢一郎、12月4日)

No.137「リビア・トルコ：リビアへの派兵期間の2年延長を決定」(主任研究員 高橋雅英・主任研究員 金子真夕、12月4日)

No.138「UAE：COP28の開幕、化石燃料の扱いへの注目」(主任研究員 金子真夕、12月4日)

No.139「イスラエル・パレスチナ：再燃したガザ戦争#9——戦闘再開と南部での攻撃開始」(協力研究員 中島勇、12月5日)

No.140「イスラエル・パレスチナ：再燃したガザ戦争#10——深まる人道危機」(協力研究員 中島勇、12月11日)

No.141「イエメン：フーシー派による紅海での航行妨害が常態化」(研究主幹 高尾賢一郎、12月13日)

No.142「シリア：水資源相、地方自治・環境相の交代」(協力研究員 高岡豊、12月15日)

No.143「イスラエル・パレスチナ：再燃したガザ戦争#11——米国は戦闘の段階的縮小を要請」(協力研究員 中島勇、12月18日)

No.144「UAE：COP28の閉幕、「化石燃料からの脱却」で最終合意」(主任研究員 高橋雅英、12月19日)

No.145「エジプト：大統領選挙でシーシー大統領が再選、2030年まで政権維持へ」(主任研

究員 高橋雅英、12月21日)

No.146「エジプト：エチオピアとのダム運用協議が決裂」(主任研究員 高橋雅英、12月22日)

No.147「イラン：インド洋航行中のタンカーへの無人機攻撃が発生、米国防総省はイランを非難」(研究主幹 青木健太、12月25日)

No.148「イスラエル・パレスチナ：再燃したガザ戦争#12——ガザ情勢に関する初めての安保理決議」(協力研究員 中島勇、12月25日)

No.149「イスラエル：イラク・シーア派民兵によるカリシュ・ガス田攻撃の試み」(主任研究員 高橋雅英、12月25日)

No.150「シリア・レバノン：イスラエルによるイランの革命防衛隊幹部暗殺の波紋」(協力研究員 高岡豊、12月26日)

(<https://www.meij.or.jp/kawara/>)

(3) イスラーム過激派モニターの発行【会員限定】

・No.13「シャバーブの統治：組織構造と行政」(12月6日)

・No.14「月刊イスラーム過激派の動向：2023年11月」(12月15日)

※内容はホームページをご参照ください

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/monitor/)

(4) その他の活動

・東京外国語大学が開講する単位認定科目「国際社会をひもとくB/中東諸国の現在」へ当会研究員が出講した。

① 「トルコ：外交」(主任研究員 金子真夕、12月6日)

② 「マグリブ諸国：社会経済問題と抗議デモ」(主任研究員 高橋雅英、12月13日)

③ 「リビア：紛争における諸問題」(主任研究員 高橋雅英、12月20日)

・12月6日(水)、サウジアラビアに拠点を置

く湾岸研究所（GRC: Gulf Research Center）のウェビナー「国際秩序変容の時代における湾岸と東アジア（Gulf and East Asia in the Era of Changing Order）」に、浅子副理事長、高尾研究主幹、青木研究主幹が登壇した。



- 12月20日（水）、2023年度外交・安全保障事業「中東ユーラシアにおける日本外交の役割——国家間競争の時代における大国主導の連結性戦略と地域秩序再編の実態解明」事業の第3回研究会を実施した。



3. その他（要人往来）

- 1日、岸田首相は、ドバイで開催された COP28 に出席した。
- 1日、岸田首相は、イスラエルのヘルツォグ大統領と会談した。
- 1日、岸田首相は、カタルのタミーム首長と会談した。
- 1日、岸田首相は、トルコのエルドアン大統領と会談した。
- 1日、岸田首相は、エジプトのシーシー大統領とワーキング・ディナーを行った。
- 2日、岸田首相は、ヨルダンのアブドゥラー2世国王と会談した。
- 2日、岸田首相は、イランのライシー大統領と電話会談した。
- 6日、岸田首相は、イスラエルのネタニヤフ首相と電話会談した。
- 11日、岸田首相は、UAEのムハンマド・ビン・ザーイド大統領と電話会談した。
- 13日、上川外相は、ヨルダンのサファディー副首相兼外務・移民相と会談した。
- 13日、上川外相は、レバノンのハビーブ外務・移民相と会談した。
- 13日、上川外相は、イランのアブドゥルラヒヤーン外相と会談した。
- 17～20日、森英介衆議院議員は、ナウワフ首長の崩御を受けて、弔意伝達のため、クウェイトを訪問した。
- 25日、齋藤経産相と深澤外務大臣政務官は第7回日・サウジ・ビジョン閣僚会合に出席した。

4. 2024年1月の予定

- 1月23日（火）、8:30～10:00、於：オークラ東京プレステージタワー7階「メイプル」、トップ・ミーティング（岡野 正敬 外務事務次官「2024年の日本外交の展望」）*法人会員限定
 - 1月26日（金）、15:00～16:30、中東情勢オンライン講演会（磯俣 秋男 駐UAE特命全権大使「新たな発展軌道を模索する UAE～安定と転換を希求しつつ～（仮）」）
- ※やむを得ない事情により、日時や会場が変更になることもございますのでご了承ください。また、この他にもイベントを開催することもございます。詳細等と併せまして、配信メールやHPをご参照ください。
(<https://www.meij.or.jp/event/>)

*会員の皆様は、どなたでも会員限定ページをご覧になれます。

*ログインに必要なIDとパスワードは、御社の当会担当窓口にお問い合わせください。